

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	わかば四日市はぎ		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 13日		~ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 2	(回答者数) 1	
○従業者評価実施期間	2026年 1月 13日		~ 2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5	(回答者数) 5	
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の創造性、主体性を高める創作活動や調理活動が多い。	子ども達の興味がある物事を調理や製作に用いて活動している。	子ども達から意見を聞き出し子どもたち自身も意欲的に取り組めるよう環境を整える。
2	子どもたちがのびのびと遊び過ごせる環境がある。(公園、川、神社など)	外で身体を動かす活動を取り入れている。余暇の時間に散歩を兼ねてクールダウンの時間を設けている。	地域の方々との交流を増やしていく。
3	保護者様のニーズに合わせた臨機応変な対応を行っている。	公式LINEで連絡、共有を行っている。送迎時、個別懇談などで得た保護者様の意見を支援に反映している。	保護者様が話しやすい環境作りを徹底する。 保護者様のニーズに沿えきれない際はより近い提案を当方より提案していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物(壁紙など)の設備不良が見られる。	日頃の清掃が行き届いていない。整備不足がある。	整備の必要な箇所を修繕し、支援に最適な環境を整える。
2	職員の支援技術に差が出来てしまう場合がある。	個別の支援の配慮や知識の不足が見られる時がある。	ケース会議の実施や研修を兼ねて個々の支援技術を高めていく。
3	女性スタッフでは対応しきれない場面がある。	男性スタッフが少ない為、男性介助、支援を行う体制が整っていない。	男性スタッフが働きやすい環境設定を行う。

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	わかば四日市はぎ		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 13日		~ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2026年 1月 13日		~ 2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の創造性、主体性を高める創作活動や調理活動が多い。	子ども達の興味がある物事を調理や製作に用いて活動している。	子ども達から意見を聞き出し子どもたち自身も意欲的に取り組めるよう環境を整える。
2	子どもたちがのびのびと遊び過ごせる環境がある。(公園、川、神社など)	外で身体を動かす活動を取り入れている。余暇の時間に散歩を兼ねてクールダウンの時間を設けている。	地域の方々との交流を増やしていく。
3	保護者様のニーズに合わせた臨機応変な対応を行っている。	公式LINEで連絡、共有を行っている。送迎時、個別懇談などで得た保護者様の意見を支援に反映している。	保護者様が話しやすい環境作りを徹底する。 保護者様のニーズに沿えきれない際はより近い提案を当方より提案していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物(壁紙など)の設備不良が見られる。	日頃の清掃が行き届いていない。整備不足がある。	整備の必要な箇所を修繕し、支援に最適な環境を整える。
2	職員の支援技術に差が出来てしまう場合がある。	個別の支援の配慮や知識の不足が見られる時がある。	ケース会議の実施や研修を兼ねて個々の支援技術を高めていく。
3	女性スタッフでは対応しきれない場面がある。	男性スタッフが少ない為、男性介助、支援を行う体制が整っていない。	男性スタッフが働きやすい環境設定を行う。